

## 里山をいかした子育て環境づくり、人づくり事業

東近江市では、**感性を育む上で大切な時期にある幼児**を対象に、身近な自然の楽しさや価値を知ってもらう「**里山保育**」を行っています。

里山保育は、自然の楽しさを伝えるスキルを有する市職員が、認定こども園等の**近くにある自然**（里山や水田のあぜ道、社寺林等）に園児と一緒に出かけられるもので、単なる自然体験の意味を超えて、

「**自ら考え、行動する子どもの育成**」「**自然を通じた地域への愛着心の醸成**」「**子育て世代の定着や移入の促進**」「**自然環境をいかした保育の担い手の確保**」など、幅広い意義をもたらします。



↑ 生き物を見つけて感動！

### 市民とともに里山保育を拡大し、継続していくために

本市の里山保育は、「そこらへん」の身近な自然で実施できるため、年々実施園を増やしてきましたが、それにつれて市職員だけの対応が困難に。そうした中、里山保育に賛同する子育て世代を中心とした市民が「**東近江さとやまNannies**」を結成。市が同団体に里山保育のノウハウを提供するとともに、**市民から指導者を育成し、里山保育を実施する取組**を開始しました。

### このような支援を求めています！

上記の取組を確固たるものとし、さらなる里山保育の拡大・継続のため、**財源の御支援と情報発信**をお願いします。



↑ 市民と協働で実施しています